



# 合同教育研究全道集会 2023

11月3日(金) 講演会・各種交流会・4日(土) ハイブリッド分科会・11・12日(土・日) オンライン分科会

参加費 無料

講演会・各種交流会  
11月3日(金)

13:00 - 15:30  
北海道大学学術  
交流会館講堂



子育てのこと、学校の  
こと、みんなで話  
し合いませんか。「全  
道合研」は教育にか  
かわる人々による、  
誰でも参加できる集  
会です。

## 参加申込み

分科会(4日、11日、12日)へのご参加には事前申込みが必要です。下記のフォームからご登録ください。

申込締切

分科会(4日).....10月27日

分科会(11日・12日).....11月2日

## 講演

「新しい戦前」のなかで  
～私たちは、どのように正気を保つか～

講師

### 金平 茂紀

金平茂紀(かねひらしげのり、1953年12月生まれ)さんは、日本のジャーナリスト、TV記者、キャスター。早稲田大学大学院客員教授、沖縄国際大学非常勤講師などを歴任。北海道旭川市出身。2006年度、ポーン上田国際記者賞、2022年、外国特派員協会(FCCJ)報道の自由賞などを受賞。著書に『世紀末モスクワをゆく』『二十三時の』『沖縄ワジワジ通信』『筑紫哲也NEWS23とその時代』など多数。翻訳書に『じじつはじじつ、ほんとうのことだよ』。最新刊『ロシアより愛をこめて』(集英社)『あれから30年の絶望と希望』(集英社)



## 各種交流会 16:00 - 17:30 かの2.7

### 取り残されてる権利 「先住権」

学ぶ喜びを、まずは大人が  
取り戻そう。  
学ぶ楽しみを、今、分かち合おう。

一道高教組・米家直子さんの  
授業実践を  
プチ体験しませんか? -

### 映画「教育と愛国」が 警笛を鳴らす 小中高教科書の現在地

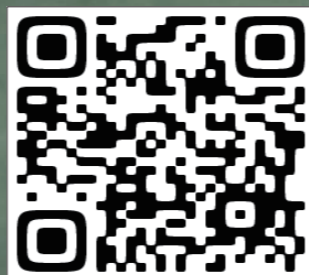
～憲法と平和の中にあるはずな  
のにすり替えられる歴史～

一小中高12年間の学びをしぼる  
教科書に危惧を感じている  
教師、学生さんどうぞ! -

### 君たちはどう語るか?

～教育の明日を私達が変わる  
語ることから始めよう～

一青年教職員と教育に関  
心のある学生との交流会 -



講演内容・各種交流会・分科会の詳細  
や課題、レポートの書き方の注意点につ  
きましては順次ホームページにてお知ら  
せいたしますのでご覧ください。

お問い合わせ  
全道合研事務局 電話011-231-0816(道高教組)

Mail: zendogoken@gmail.com

HomePage: http://goken-hokkaido.jp/wp/

主催 合同教育研究全道集会実行委員会

# ハイブリッド分科会 11月4日(土)

### 4. 数学教育

「数学は本当におもしろいんだな  
という気持ちになる授業をするには  
どうしたらよいか」について自由な雰  
囲気で話し合い、ちょっとした工夫を  
持ち寄って、見晴らしのよい数学と  
数学教育の世界を味わいましょう。

13:00～17:00  
高校セン3-3号会議室

### 7. 書写・書教育

小学生の毛筆指導から高校  
生の作品展示まで、幅広い参  
加者ニーズに応える分科会を  
目指しています。

9:00～12:00  
高校セン3-2号会議室

### 20. 障害児・障害者の 教育と福祉

小中学校、特別支援学校、高等学校、青年  
期の実践・課題を各生活年齢や発達段階のつ  
ながりを考えてレポート討論を行います。学校  
種や学齢期後のレポートを総合的に討論でき  
る分科会を構成し、各分散会で討論された成  
果や課題について、全体会で共有し、研究課  
題を深めていきます。

10:00～16:00 かてふ2.7

### 24. 不登校・高校中退・ ひきこもり

新型コロナウイルス感染症は子どもの生活環境に  
大きな影響を与え、生活に困窮する世帯も  
増加し、今まで以上に、不登校の子どもや  
ひきこもりの青年に安心して成長できる居  
場所が求められます。親の困難な生活実態  
や「教育機会確保法」の検討を深め、学校  
現場のとり組み、親の会、支援団体の努力  
を語り合います。

9:30～16:00 高校セン3-大会議室

# オンライン分科会 11月12日(日)

### 13. 道徳教育

「道徳科」が教科書を使用しての全面実施に  
なり、「教科書の内容と子どもたちの実態が合  
わない」といった課題や困難さも浮き彫りにな  
ってきています。また高校では実質的に「道徳  
科」に位置づけられる「公共」が今年度から始  
まっています。「特別の教科 道徳」が特定の政  
治的意図とそれに基づく圧力によって出現した  
ことと、道徳的な問題と考えた実践が子どもた  
ちの発達・人格形成にとって意味があることと  
の区別が必要です。内容項目の再編によって、  
「感じる」が「知る」、「役に立つ喜びを知る」が  
「役に立つ」などと変化してきています。教育は  
人格の完成を目指すことが目的であり、道徳性  
は「道徳科」だけで育てることはできません。  
子どもたちの道徳性を育むさまざまな教育活  
動のとり組みを、発表レポートにしっかり光をあ  
てて、その内容を尊重した交流・議論を行って  
いきます。

9:00～12:00

### 14. 学校と家庭の生活指導

子どもたちの声を聞き、子どもた  
ちを大切に育てる学級づくり、授業づ  
くりなどの実践を交流します。学校  
を息苦しくさせるゼロトレランス、学  
校スタンダードなどの一言指導、拡  
がる格差と貧困。いま、必要な生活  
指導、子ども支援は何かを討論しま  
す。

9:00～12:00

### 19. 国民のための 大学づくり

政府は「高大接続改革」「高等教育  
無償化」により、高校教育、大学入試、  
そして大学のあり方を劇的に変えよう  
としています。統制・競争・分断の政策  
を乗り越え、自由な学問と青年期の発  
達保障のあるべき姿を探ります。

13:00～16:00

# オンライン分科会 11月11日(土)

### 1. 国語教育

ことばを「情報」として操作するだ  
け。文学作品も読まない、作文も書か  
ない-最近の流行のこんな授業は国  
語教育ではない-と怒っているみな  
さん！本当の意味で生きる糧となる  
国語教育を、参加者みんなで作りあ  
げてみませんか？(レポートには教材  
の原文添付を)

13:00～17:00

### 2. 外国語教育

「グローバル人材」「コミュニケー  
ション能力」「小学校での教科化」「大  
学入試改革」、現場を揺るがしている  
こうした教育政策のキーワードをもと  
に、真の外国語教育の目的を確かめ  
ながら、子どもの明るい未来につな  
がる授業づくりを語り合います。

9:00～12:00

### 6. 美術教育

美術教育は豊かな人間性を育むと共  
に、多様な価値観や、創造性を他者と  
共有し相互に認め合える教科です。学  
力のあり方が変わろうとしている中、授  
業や特別活動を通じ、子どもたちとの  
関わりについて語り合います。

9:00～12:00

### 8. 音楽教育

音楽は、人が豊かに生きていくため  
に欠かすことのできない文化です。音  
楽の授業は、子どもと教師が教材を真  
ん中にして文化を育む場です。ささや  
かでも、普段着の実践を持ち寄り、語  
り、歌い、学び合います。授業等で  
録音・録画した物を持ち寄ります。

9:00～12:00

### 10. 家庭科教育

生命と生活の再生産にかかわる学  
習を担う家庭科は、子どもが直面する  
生活の困難にどのように迫り、何を提  
起していくべきなのでしょう。現在と  
将来にわたる生活の主人公を育てるた  
め、大いに意見交換しましょう。

13:00～16:00

### 11. 保健・体育教育

子どもの健康・発達を語り合い、  
いかに子どもの命や体を守り育て  
ていくのか交流しましょう。また、  
食・健康・運動文化の主人公に相  
応しい力をすべての子どもに保障  
する教育を考えましょう。学校保健  
の実践的課題や現状を、意見交換  
しましょう。

13:00～16:00

### 15. 教育条件確立の運動

ゆきとどいた教育の実現には、  
「人・物・予算」の裏付け、すなわ  
ち教育条件整備が不可欠です。  
教育予算や教育費負担、学校統  
廃合、教職員定数増と労働条件  
改善など、切実な課題について  
学び、語り合います。

13:00～16:00

### 16. 教育課程・学校づくり

子どもを中心とした教育課程  
を、教職員・子ども・保護者・地  
域が力をあわせてつくっていく  
ために、お互いの実践や思いを  
交流しましょう。また、様々な課  
題をかかえる子ども達の実態や  
育課程についても、じっくり語り  
合います。

9:00～12:00

### 22. 平和・憲法・人権・ 民族と教育

予断を許さない「憲法改正議論」。これ  
に対する実践と理論を学び合います。  
先住権なき「アイヌ施策推進法」(2019  
年5月成立)を乗り越える運動、教育実践  
のあり方について、学習と討論を深めま  
す。

13:00～16:00

### 23. 子ども・青年の 発達と教育

子どもや青年の「発達援助」に携わる大  
人として、何ができるかを共に考え語り合  
う分科会です。保育、小・中学校、高等学  
校、フリースクールなど、乳幼児期から青年  
期までの長いスパンで「人の発達」を見通し、  
子ども理解をより豊かなものにしていきま  
しょう。

13:00～16:00

### 3. 社会科教育

平和で民主的な社会の形成に向け、社会  
科分科会を開催いたします。現代社会におけ  
る分断は深刻であり、ウクライナ戦争やコロ  
ナ・ワクチン問題が一因と考えられます。私  
たちはこの問題に取り組み、社会の結びつき  
を深めるために分科会を開催します。

社会科分科会は、民主主義・平和・人権保  
障の実現を目指す社会を築くための交流の  
場です。参加者の皆様が持つ知識や経験を  
活かし、新たな視点を得ることができる貴重  
な機会となります。皆様のご参加を心よりお  
待ちしております。

9:00～16:00

共同開催

### 5. 理科教育

北海道の子どもが自然科学を豊かに  
学ぶことができるよう、授業づくり、  
実験教材やものづくり教材の開発、地  
域の自然の教材化について語り合いま  
しょう。子どもがいそいそと活動して学  
ぶことができる授業をつくりましょう。

### 21. 環境・公害・ エネルギーと教育

当分科会は、公害・環境問題、自然保護  
教育のあるべき姿を探ってきました。近年、  
気候変動に伴う災害の激化など問題は、多  
岐にわたりそれぞれ深刻さを深めています。  
さらに原発事故、放射性廃棄物問題など  
を含むエネルギー問題についても語り合いま  
しょう。

9:00～16:00

### 9. 技術・職業と 進路指導

技術・職業教育では、近年、  
各教科の専門性を活かし、地域  
と連携した多くの実践や、進路  
指導、労働問題に関する実践  
を積み上げてきました。身近な  
問題などを中心に数多くの実  
践を持ち寄り、学び合いましょ  
う。

13:00～16:00

### 12. 総合学習・生活科

「何を学ぶか」「なぜ学ばせる  
か」という視点からの授業づくり  
が、総合学習・生活科の実践を豊  
かにしていく報告が近年増えてい  
ます。「深い学び」を実現する生  
活・総合実践について語り合いま  
しょう。

13:00～16:00

### 分科会へのレポート参加について

日々の実践や子供の様子など、A4用紙1  
枚程度の簡単なレポートで構いません。  
是非レポートを書いてご参加ください。な  
お、レポート参加には事前のエントリーお  
よび原稿の提出が必要です。参加申込と  
同時にエントリーしてください。

締切 ハイブリッド分科会(11/4)→エントリー10/27 提出10/31  
オンライン分科会(11/11・12)→エントリー11/2 提出11/7